

作物統計調査 令和6年産さとうきびの収穫面積及び収穫量

- さとうきびの収穫量は140万5,000tで、前年産に比べ19%増加 -

【調査結果の概要】

1 収穫面積

収穫面積は2万3,100haで、前年産に比べ400ha（2%）増加した。

2 10a当たり収量

10a当たり収量は6,080kgで、前年産を17%上回った。

これは、おおむね天候に恵まれて生育が順調であり、台風や少雨の影響があった前年産を上回ったためである。

なお、10a当たり平均収量対比は111%となった。

3 収穫量

収穫量は140万5,000tで、前年産に比べ22万3,000t（19%）増加した。

図1 収穫面積の推移

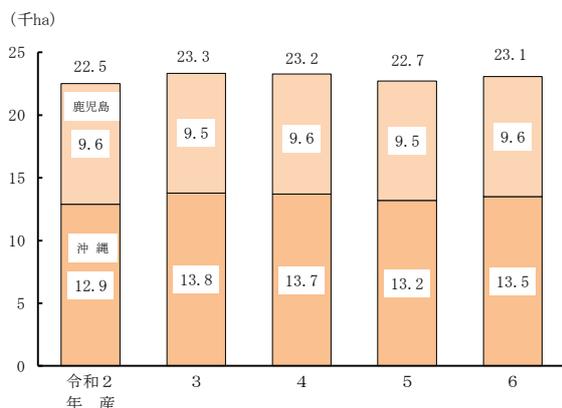


図2 10a当たり収量及び収穫量の推移

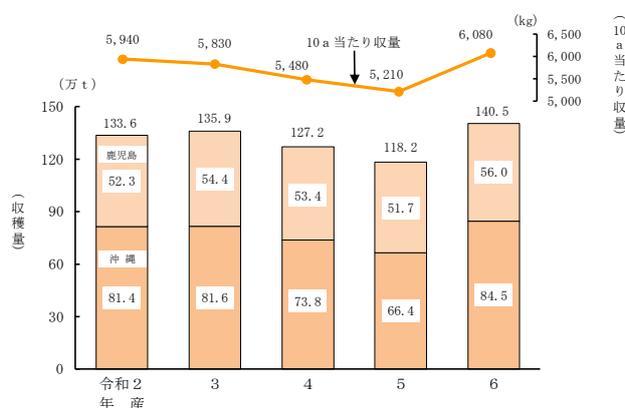


表 令和6年産さとうきびの栽培面積、収穫面積、10a当たり収量及び収穫量

区分	栽培面積 ha	収穫面積 ha	10a 当たり 収量 kg	収穫量 t	前年産との比較						(参考)			
					栽培面積		収穫面積		10a 当たり 収量	収穫量		10a 当たり 平均 収量 対	10a 当たり 平均 収量	
					対差	対比	対差	対比	対比	対差	対比			
全国	27,100	23,100	6,080	1,405,000	△	300	99	400	102	117	223,000	119	111	5,480
鹿児島	10,600	9,570	5,850	559,500	△	100	99	60	101	108	42,200	108	107	5,450
沖縄	16,500	13,500	6,260	845,200	△	200	99	300	102	124	180,800	127	113	5,560

注：「(参考) 10a当たり平均収量対比」とは、10a当たり平均収量（前年産を起点とした過去7か年のうち、最高及び最低を除いた5か年の平均値）に対する当年産の10a当たり収量の比率である。

- さとうきびの作付面積調査及び収穫量調査は、鹿児島県及び沖縄県を対象に行っている。
- 栽培面積とは、さとうきびが栽培されている面積（当年産の収穫を意図するものに加え、苗取り用、次年産の夏植えの収穫対象とするもの等を含む。）をいう。
- 収穫面積とは、当年産の作型（夏植え、春植え及び株出し）の栽培面積のうち実際に収穫された面積をいう。なお、その全てが収穫放棄されたほ場に係る面積は収穫面積には含まない。

◎ 累年データ

1 さとうきびの栽培面積、収穫面積、10a 当たり収量及び収穫量の推移

年 産	栽培面積			収穫面積			10a 当たり収量			収穫量		
	全 国	鹿 児 島	沖 縄	全 国	鹿 児 島	沖 縄	全 国	鹿 児 島	沖 縄	全 国	鹿 児 島	沖 縄
	ha	ha	ha	ha	ha	ha	kg	kg	kg	t	t	t
平成27年産	29,600	11,900	17,700	23,400	10,200	13,200	5,380	4,950	5,720	1,260,000	505,000	755,000
28	28,800	11,400	17,400	22,900	10,000	12,900	6,870	6,370	7,270	1,574,000	636,500	937,800
29	28,500	11,100	17,400	23,700	9,880	13,800	5,470	5,350	5,570	1,297,000	528,500	768,900
30	27,700	10,900	16,800	22,600	9,450	13,100	5,290	4,790	5,670	1,196,000	452,900	742,800
令和元	27,200	10,600	16,600	22,100	9,170	12,900	5,310	5,430	5,240	1,174,000	497,800	676,000
2	27,900	11,000	16,900	22,500	9,600	12,900	5,940	5,440	6,310	1,336,000	522,500	813,900
3	28,400	11,000	17,500	23,300	9,520	13,800	5,830	5,710	5,910	1,359,000	543,700	815,500
4	27,900	10,900	17,000	23,200	9,570	13,700	5,480	5,580	5,390	1,272,000	534,100	737,600
5	27,400	10,700	16,700	22,700	9,510	13,200	5,210	5,440	5,030	1,182,000	517,300	664,400
6 (概数)	27,100	10,600	16,500	23,100	9,570	13,500	6,080	5,850	6,260	1,405,000	559,500	845,200

資料：農林水産省統計部「作物統計」

2 さとうきび作型別収穫面積割合の推移（全国）

単位：%

年 産	夏 植 え	春 植 え	株 出 し
平成27年産	26	15	60
28	24	13	63
29	22	12	66
30	18	14	68
令和元	21	13	66
2	20	14	65
3	20	13	67
4	18	12	70
5	17	13	70
6 (概数)	17	12	71

資料：農林水産省統計部「作物統計」により算出

注：割合については、表示単位未満を四捨五入しているため、合計が100にならない場合がある。

- 「夏植え」とは、7月頃から9月頃にさとうきびの茎を植え付け、発芽したものを翌年の12月頃から翌々年の4月頃にかけて収穫する栽培方法をいう。
- 「春植え」とは、2月頃から4月頃にさとうきびの茎を植え付け、発芽したものをその年の12月頃から翌年の4月頃にかけて収穫する栽培方法をいう。
- 「株出し」とは、前年収穫したさとうきびの株から発芽したものをその年の12月頃から翌年の4月頃にかけて収穫する栽培方法をいう。

【 統計表 】

<https://www.e-stat.go.jp/stat-search/files/data?sinfid=000040280675&ext=xls>

【 調査の概要 】

https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_kome/gaiyou/

【 調査結果の主な利活用 】

- ・ 食料・農業・農村基本計画における品目ごとの生産量や作付面積等の KPI の設定及び検証のための資料
- ・ さとうきびに関する生産振興に資する各種事業の推進のための資料
- ・ 農業保険法（昭和 22 年法律第 185 号）に基づく畑作物共済事業の適切な運営のための資料

【 ホームページ掲載案内 】

- ・ 本資料は農林水産省ホームページの統計情報に掲載している分野別分類「作付面積・生産量、家畜の頭数など」、「工芸農作物（さとうきび・茶など）」の「作況調査（水陸稲、麦類、大豆、そば、かんしょ、飼料作物、工芸農作物）」で御覧いただけます。

https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_kome/#y13

- ・ 本資料の数値は概数値であり、確定した詳細な数値はホームページに掲載（令和 7 年 8 月予定）します。
- ・ 公表した数値の正誤情報は、ホームページでお知らせします。

【 関連リンク 】

農林水産施策関係ページ：農林水産省>組織別から探す>大臣官房

<https://www.maff.go.jp/j/kanbo/>

農業生産振興関係ページ：農林水産省>組織別から探す>農産局>甘味資源作物、
いも類、そば、なたね

<https://www.maff.go.jp/j/seisan/tokusan/>

お問合せ先

◎本統計調査結果について

農林水産省 大臣官房統計部
生産流通消費統計課 普通作物統計班
電話：（代表）03-3502-8111 内線 3682
（直通）03-3502-5687

◎農林水産統計全般について

農林水産省 大臣官房統計部
統計企画管理官 統計広報推進班
電話：（代表）03-3502-8111 内線 3589
（直通）03-6744-2037



政府統計

政府統計の総合窓口
(e-Stat)

<https://www.e-stat.go.jp/>



SAFF

データのカで。
農林水産統計
Statistics of Agriculture,
Forestry and Fisheries